



# インフルエンザを予防！ 予防接種はお早めに！

平成 30 年 12 月 26 日  
富山県感染症情報センター  
(0766-56-5431 直通)  
(0766-56-8142 細菌部)  
(0766-56-8143 ウイルス部)

## 感染症発生動向速報

(平成 30 年第 51 週分・12 月 17 日～12 月 23 日)

(平成 30 年第 52 週分は平成 31 年 1 月 8 日(火)発行予定です。)

### 《 インフォメーション 》

#### ●インフルエンザ

今週、インフルエンザの報告数が定点医療機関あたり 8.21 人となり、先週 (3.79) から増加しました。例年、1 月下旬から 2 月上旬に流行のピークを迎えますので、今後しばらくは注意が必要です (図参照)。

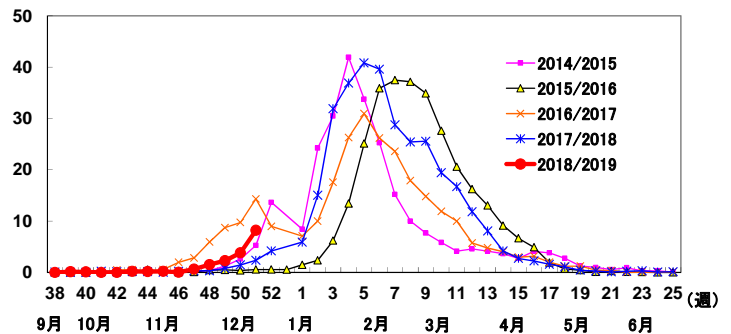
9 月から現在 (12 月 25 日) までの全国のインフルエンザウイルス検出状況は、

AH1pdm09 が 266 件 (71.3%)、AH3 (香港型) が 99 件 (26.5%)、B 型が 8 件 (2.1%) となっています。県内では、AH1pdm09 が 9 件、AH3 が 1 件検出されています。

インフルエンザワクチンは 4 種類のウイルス株 (AH1pdm09、AH3 及び B 型 (山形系統及びビクトリア系統)) が入っているため、現在流行しているどの型にも対応しています。ワクチンの効果が現れるまで 2 週間ほどかかるので、早めの接種が望まれます。

今後、インフルエンザの流行が拡大していくことが予想されます。次のことに注意して感染予防等に努めてください。

(人/定点) 過去5シーズンの患者報告数の推移(富山県)



- インフルエンザ対策の基本は「手洗い・うがい・咳エチケット」
- 発熱等の症状がある場合は無理をせず、登園や登校、出勤を自粛
- 急な発熱やせき等の症状がある場合は、早めに医療機関を受診
- 抗インフルエンザウイルス薬の服用の有無にかかわらず、異常行動に注意 (治療開始後少なくとも 2 日間は小児・未成年者を一人にしない)

### 《 全数報告の感染症 》

二類感染症 結核 2 件 (①第 50 週診断分：40 歳代、女性 ②40 歳代、男性)

三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症 1 件 (第 50 週診断分：20 歳代、女性、O26、VT1)

五類感染症 侵襲性インフルエンザ菌感染症 1 件 (第 50 週診断分：60 歳代、女性)

梅毒 1 件 (20 歳代、女性、早期顕症梅毒 I 期)

風しん 1 件 (50 歳代、男性)

### 《 定点報告の感染症 》

今週の県内上位 6 疾患

順位	疾病名	定点あたりの数	
		今週 (増減)	先週
1 位	感染性胃腸炎	12.07 (↑)	7.90
2 位	インフルエンザ	8.21 (↑)	3.79
3 位	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.72 (↑)	1.55
4 位	咽頭結膜熱	1.34 (↑)	1.28
	手足口病	1.34 (↓)	1.45
6 位	RS ウイルス感染症	1.14 (↑)	0.66

この内容は以下のホームページでさらに詳しくご覧いただけます  
アドレス <http://www.pref.toyama.jp/branches/1279/kansen/>

○感染症発生動向調査報告状況（平成30年第51週 平成30年12月17日～平成30年12月23日）

分類	疾患	今週報告分（第51週）						累積報告数						
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	
二類感染症	結核		1				1	12	14	56	23	89	194	
三類感染症	細菌性赤痢										1		1	
	腸管出血性大腸菌感染症							3	4	5	3	11	26	
	パラチフス											1	1	
四類感染症	E型肝炎							1		1	1		3	
	A型肝炎											4	4	
	つつが虫病							3				1	4	
	デング熱										3		3	
	レジオネラ症							4	1	8	4	25	42	
五類感染症	アメーバ赤痢										1	1	2	
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症									5		13	18	
	急性弛緩性麻痺										1		1	
	急性脳炎							2		1	1	2	6	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症							4	1	7	2	6	20	
	後天性免疫不全症候群											1	1	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症							2		2	1	4	9	
	侵襲性肺炎球菌感染症							3	3	8	4	18	36	
	水痘（入院例）							2		2	1	3	8	
	梅毒					1	1			1		13	14	
	播種性クリプトコックス症											3	3	
	百日咳								2			9	12	
	風しん					1	1			4	1	6	11	
	定点疾病 (下段は定点当たりの患者数を示す)	インフルエンザ	15	70	56	67	186	394	2,253	1,975	3,592	2,542	5,802	16,164
			2.14	14.00	4.31	9.57	11.63	8.21						
RSウイルス感染症		3	2	5	6	17	33	84	51	316	145	778	1,374	
		0.75	0.67	0.63	1.50	1.70	1.14							
咽頭結膜熱		6	1	23	1	8	39	260	83	380	79	363	1,165	
		1.50	0.33	2.88	0.25	0.80	1.34							
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		4	4	15	8	19	50	180	161	686	247	943	2,217	
		1.00	1.33	1.88	2.00	1.90	1.72							
感染性胃腸炎		31	37	135	31	116	350	1,421	991	1,739	356	3,340	7,847	
		7.75	12.33	16.88	7.75	11.60	12.07							
水痘			3	1	1	6	11	23	10	108	64	161	366	
			1.00	0.13	0.25	0.60	0.38							
手足口病		5	3	4	3	24	39	32	31	145	209	195	612	
		1.25	1.00	0.50	0.75	2.40	1.34							
伝染性紅斑				1		3	4	7	4	105	47	54	217	
				0.13		0.30	0.14							
突発性発しん		1		4		3	8	66	54	234	64	173	591	
		0.25		0.50		0.30	0.28							
ヘルパンギーナ		4				4	4	140	117	333	106	286	982	
		1.00				0.14								
流行性耳下腺炎						2	2	8	11	22	5	48	94	
						0.20	0.07							
急性出血性結膜炎										2	14	1	17	
流行性角結膜炎						2	1	3	4	18	28	7	65	
						2.00	0.50	0.43						
細菌性髄膜炎												5	5	
無菌性髄膜炎												2	2	
マイコプラズマ肺炎	1					1	10	4	6	6	12	38		
	1.00					0.20								
クラミジア肺炎											1	3	4	
感染性胃腸炎（ロタウイルス）							3		4	2	7	16		
インフルエンザによる入院患者（*）				1	2	4	7	1		1	8	9	19	

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

\*インフルエンザによる入院患者累計報告数は、平成30年第36週(9月3日)～の集計です。

## インフルエンザ定点における患者診断状況

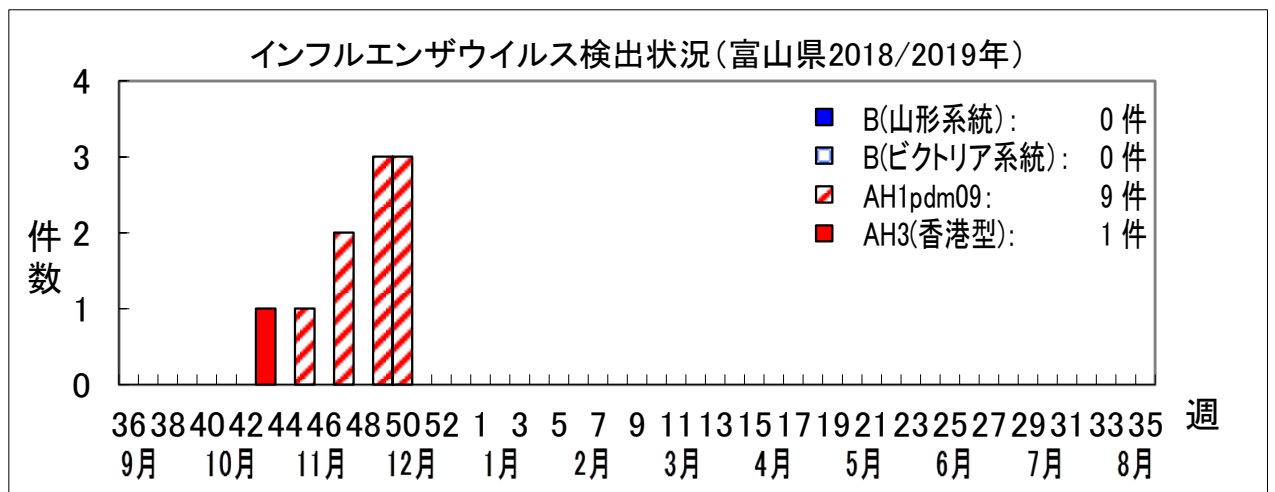
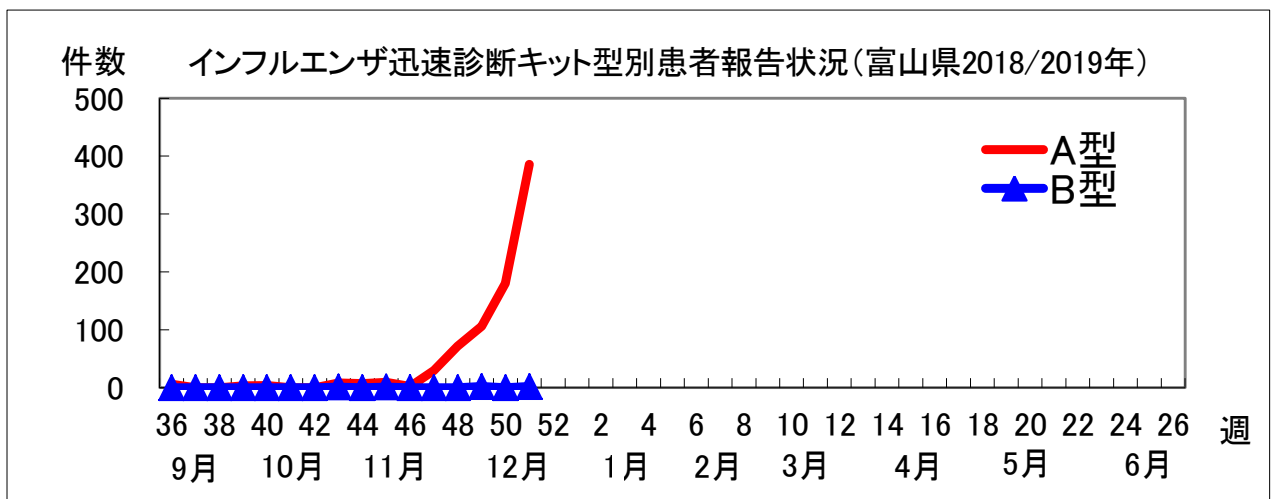
このデータは、インフルエンザ定点医療機関で実施されたインフルエンザ迅速診断キットの診断数を集計したものです。

現在、下の表によると、A型が98.0%となっています。

### 第51週(12/17~12/23)：富山県 8.21人/定点 (単位:件)

厚生セン ター・ 保健所名	報告数/定点数	迅速診断キット		その他 <sup>※2</sup>	合計
		A型	B型		
新川	4 / 7	15	0	0	15
中部	4 / 5	70	0	0	70
高岡	12 / 13	54	0	2	56
砺波	7 / 7	67	0	0	67
富山市	14 / 16	180	2	4	186
富山県	41 / 48 <sup>※1</sup>	386	2	6	394
富山県累計(2018年36週~)		813	6	16	835

※1 48の定点医療機関のうち、インフルエンザと診断した医療機関が41か所あったことを示します。  
 ※2 「その他」には、臨床症状等によりインフルエンザと診断したが型別までは不明な患者や迅速診断キットの結果がA型とB型共に陽性の患者が対象となります。





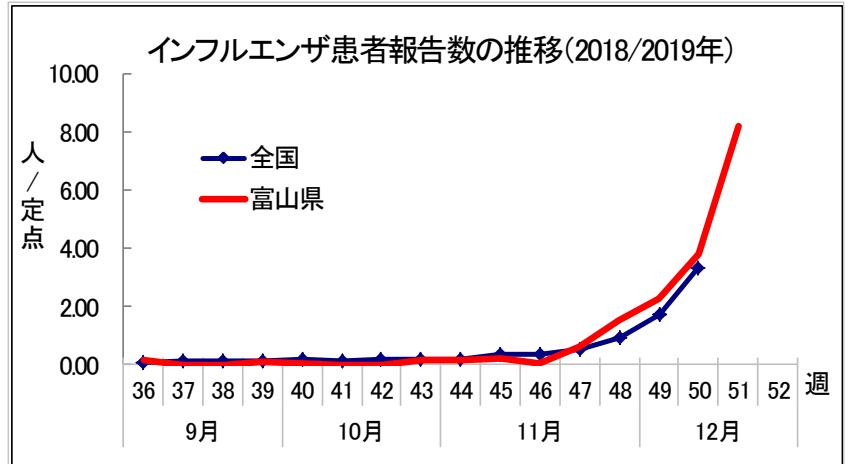
● 定点医療機関からのインフルエンザ患者報告状況

第 51 週 (12/17~12/23) : 富山県 8.21 人/定点

新川 HC (2.14)、中部 HC (14.00)、高岡 HC (4.31)、砺波 HC (9.57)、富山市 HC (11.63)

県内は第 48 週に定点医療機関あたり 1 人を超え、流行期に入りました。

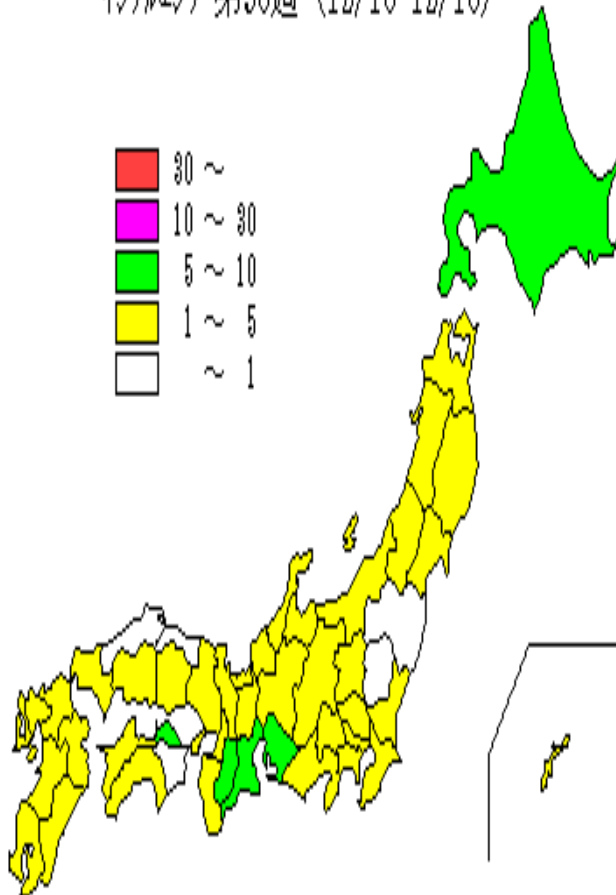
今後、しばらくは流行が継続することが予測されます。



● 都道府県別インフルエンザ患者報告状況 第 50 週 (12/10~12/16)

全国の患者報告数は、定点医療機関あたり 3.35 人となり、前週の 1.71 人より増加しました。46 都道府県で前週より増加しています。

インフルエンザ第50週 (12/10-12/16)



都道府県	人/定点	都道府県	人/定点
北海道	9.59	滋賀県	1.89
青森県	1.72	京都府	1.05
岩手県	1.45	大阪府	3.84
宮城県	1.02	兵庫県	3.81
秋田県	2.11	奈良県	5.20
山形県	3.36	和歌山県	3.59
福島県	0.93	鳥取県	0.90
茨城県	2.19	島根県	0.61
栃木県	0.76	岡山県	1.50
群馬県	2.58	広島県	1.46
埼玉県	2.86	山口県	1.49
千葉県	3.79	徳島県	0.84
東京都	2.68	香川県	7.13
神奈川県	3.53	愛媛県	1.72
新潟県	3.72	高知県	1.15
富山県	3.79	福岡県	4.06
石川県	2.88	佐賀県	1.15
福井県	2.60	長崎県	2.20
山梨県	2.32	熊本県	3.88
長野県	2.91	大分県	4.55
岐阜県	3.46	宮崎県	1.15
静岡県	1.41	鹿児島県	4.26
愛知県	8.41	沖縄県	3.00
三重県	5.04	全国	3.35